

2024年4月8日発行
No.195

WithB レクリエーション

2月、アクア・パレンシアのレクリエーションでは劇と紙芝居を行いました。

(アクア:紙芝居<一寸法師> パレンシア:劇<桃太郎>)

当日は理事長ならびに、ミント・オレンジの利用者様、支援員にも御覧頂ける運びとなり、一同で楽しい時間を過ごしました。

中でも紙芝居においては支援員がセリフに印をつけた上、指で文字を一単語ずつ指定させて頂くことにより、通常では『一文字ずつ』発声される利用者様が『単語』として発音・発声を行うことができました。また、読み上げるスピードが速くなってしまわれる利用者様は支援員の声かけにより、ゆっくりと読む意識をされていたりするのが伝わりましたし、声をできるだけ大きく出さねば、と頑張ってくださった利用者様の姿も見受けられました。

利用者様方が1ヶ月足らずの短い練習期間にも関わらず素晴らしい完成度に仕上げ下され、支援させて頂いて胸がじーんと熱くなりました。

これからも、利用者様が楽しめて、かつ療育にアプローチ出来るレクリエーションを考えていけたらと思っています。今後ともよろしくお願い致します。



With 支援員 入江 愛

くれよん方式

理事長 中山 一

くれよんでは、支援員は利用者様に対して敬語で接することになっています。今回は療育的な意味についてお話ししましょう。自閉症の方で独語をしきりに発せられる方をよく見かけます。これは側頭葉に発作焦点がある場合、蓄積された言葉が無意識に発せられる現象です。どういう音が発作時に発せられるかは人によって異なりますが、共通して言えるのは「語尾の強い言葉」です。よく命令口調で悪い言葉を使っている人がおられますが、強い叱責や罵倒、悪い言葉でなくても語尾を強く伸ばして口が開放的な形になる言葉は独語になります。敬語は語尾が弱くなり、口を大きく開かないので独語になりにくい、というわけです。「親しき中にも礼儀あり」、自閉症の方に対してはとくに節度を持った敬語で接することが有効なのです。

続きは次回に…

YouTube チャンネルも随時更新中！ →



4月の予定

全体

- 8日(月) ダンスプログラム
- 22日(月) 工賃日
- 30日(火) 運営会議(半日帰り)

Wam

- 17日(水) 卓球
- 22日(月) レクリエーション
- 27日(土) 在宅支援
- 30日(火) 在宅支援

With

- 3日(水) 卓球
- 15日(月) レクリエーション(ミント)
- 16日(火) レクリエーション(オレンジ)
- 19日(金) 健康診断
- 25日(木) レクリエーション(アクアパレンシア)
- 27日(土) ヨガ
- 30日(火) 生活介護在宅支援

Wel

- 3日(水) 卓球
- 12日(金) 健康診断
- 17日(水) 卓球
- 19日(金) レクリエーション

くれよんホーム神楽

[共同生活援助・短期入所]

〒653-0836 神戸市長田区神楽町 5-3-14-2
☎ 078-646-3515 ☎ 078-646-3516
✉ mitsuki.shimomura@crayon.or.jp

With くれよん

[就労継続・生活介護]

〒653-0038 神戸市長田区若松町 4-4-1
☎ 078-385-1982 ☎ 078-385-1984
✉ crayon@crayon.or.jp
🌐 <http://www.crayon.or.jp>

Wel くれよん Wam くれよん

[就労継続・生活介護]

☎ 078-797-4009
☎ 078-786-3551

Green Green

〒653-0036 神戸市長田区腕塚町 5-3-1
☎ 080-4641-9040

